

20 期会主催 大阪城ワンダーウォーキング報告 4月4日（日曜日）

▼20 期会主催で色々与健康に配慮したイベントをしようとの試みで始めた行事第2弾です。

10時、大阪城公園駅に集合した方々5名、今回は新型コロナの影響も有ったり、当日予想の天気は雨模様との事でしたが日頃の行いが良い人ばかり？なのか、薄曇りの天気での出発です。まずは公園の東側の大阪城ホールへのジョイント広場を通り抜けて『桃園』に向かいました。日曜日の午前中ですが、人の数も少なく何故か少しさびしい気分になってしまいます。早いとこ新型コロナ禍の終息を願いたいものです。

▼大阪城ホールの南側の通路を移動してお堀の側道を北に移動し、『桃園』に向かいます。『桃園』はお堀の側道の東側に位置し、まだ初春の名残りが桃の花に残ってました。次の目的地『淀君鎮魂の碑』に向かいます。

▼途中お堀に『ヌートリア』？なるビーバーみたいは哺乳類が2匹（つがいでしょうか）堀の中を泳いでいるのを発見。なんでこんなとこに？という事もあります、そこはスルー。（深く考えないでおきましょう）人だかりもできて以前から生息していたみたいでナカナカの人気者でした。

▼お堀の橋を渡り、階段を登って中断の広場の左奥に『淀君鎮魂の碑』というか『ほこら』が有ります。戦国時代終焉のモニュメント的な感じもありますが、どんな方だったんだろう？と。以前は広場の南西の端にひっそりと存在していて、見つけにくかったのですが数年前の工事で現在の場所に移動したと思われる。

▼右手にあるスロープを登り、左の階段を上ると、大阪城天守閣の石垣がでんと登場します。

▼現在の大阪城は戦後、大阪市民の寄付とかで再建されたお城で当時の位置と若干外れた所に建てられているとのこと。最近の調査で色々な発見があり、当時の規模の大きさが次第に解明されてきているということで楽しみです。天守閣前広場では家族連れや観光客で賑わってましたが、数年前まで存在していた2件のたこ焼き屋と土産物をおいている食堂も様変わりし、東側の博物館はリニューアルされてレストランや、カフェ、土産物店など様々な店舗が入っていたりと時代の波を感じます。元々この建物は旧陸軍大阪第4師団の司令部が有ったところを戦後博物館に改造された経緯があります。

▼広場の南側にある小さな森？の雰囲気のある場所で持参のお弁当を広げてのランチタイム。（ホット一息！）新型コロナの影響なのか、以前より人はここでも少なく感じます。以前の賑わいはいつ来るのでしょうか？そんなことも考えながら、次の目的地へ出発です。

▼蓮如。戦国時代中期織田信長と戦い続けた石山本願寺の棟梁というか総帥というか、その方の石碑を訪ねました。

当時にあった松の木が今も存在（根っこですが）しています。梅林の坂を南に登った左角です。石山本願寺云々の石碑も有ったりと、当時はどんなだったんだろうと想像すると楽しいですね。

▼野外音楽堂手前の下り階段を東に降り、大阪メトロ森ノ宮駅前の噴水広場に到着。最近大阪城には来てないのでこんなに変わってしまったのかと思うくらいのリニューアルです。（情報がおそすぎますね=笑）

名物の植木市とかはもうやってないかもしれません。お店もかなりの数で賑やかになってました。以前の泥臭い（それはそれで好きだったんですが）雰囲気が一掃されて綺麗になってます。

▼そんなこんなで解散目的地の JR 森ノ宮駅に到着し解散となりました。

▼参加者の皆様、ありがとうございます。またイベントが有れば是非参加お願いします。（20 期会）

